

1. 題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
2. 学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
3. 文章は三行めから一字きけて書きはじめましょう。
4. 文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字きけて書きはじめ、一つの段落が終わったら行を変えましょう。

（ ） 月 日 曜日

なつかしい大川の滝

岳南中学校 二年 土持 由紗

私曰、大川の滝が大好きです。小学校日

栗生小学校で、よく遠足とか子供会でも大

川の滝に行きます。約四千口の距離を休憩し

なから、一生懸命ギョッ登り坂やうれしい下

り坂を歩いていきます。目の前に大きな滝か

現れるとやったりと思ひます。遠いところか

ら見えたりするものもあつたり。水しぶきと風が

汗でたくたく人の体を一瞬でパツとつめたくじ

中学校

てくれす。さらにもう一つの岩を登ると最

初以上に水しぶきと風かきてもう幸せでい

つくらい最高です。ついた時の達成感も一度

だけじゃなくて、行くたんびにあじわえて、

が人曰つたりという気持ちになりす。高い

岩さのほうたらとてもいい写真かい、はいと

れす。角度をかえても、近い距離からと、

遠い距離ではもうぜんぜんちがいます。三百

六十度 自然にかこまれて、滝の流れる

音も聞こえるし、鳥のいろんな声も聞こえて

(不許複製)

No.

20×20

5. 読みやすいように、と。とをしっかりとつけましょう。と。とは、それぞれ一字にかぞえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
6. 人が話したところは、「」のなかに入れましょう。「」は、それぞれ一字にかぞえてマスのなかに入れてください。
7. 漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」を、しっかりと使ってください。
8. 書きおわったら、何回も読みなおし、まちがいをなおして、たりないことばをおきない、むだなことばをけずりましょう。



1. 題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
2. 学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
3. 文章は三行めから一字さけて書きはじめましょう。
4. 文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字さけて書きはじめ、一つの段落が終わったら行を変えましょう。

（ ）月 日 曜日

きました。たくさんの観光客の声もいっけい聞  
 こえます。自然といろんな音、声も聞こえて  
 きて、人が気持ちいいというか宿題のことで  
 とかイヤなこととかあつたという間にボーンと  
 なくなつてしまふぐらいいい所です。とくに  
 たくさんの宿題がでるとき、おんこなく、  
 どっかに行きたいと思つたり、大川の滝と  
 かに行ってあの時の水しぶきと風をいっけい  
 あびたいなつて思います。カッパのこともお  
 もしろいなつて思います。小学校にもテシビ

中学校

の人たちが取材とかにきてくれたりして、実  
 際に大川の滝に行つて、キョウリをみたり  
 して、何時間もカッパが現れるのをまわつて、  
 すぐにとりたいたんだなと思ひました。私も少  
 し本物のカッパがいるんじゃないかと思つて  
 います。あの写真にうつつてゐるのは、ぜつ  
 対、カッパだと信じています。私たちが想像  
 してゐるカッパなのかとか考えたりしたこと  
 があるなと今、ふり返つて見るとけつこう思  
 い出しでいます。今もぼんとしてカッパがい

(不許複製)

5. 読みやすいように、と。とをしつかりつけましょう。と。とは、それぞれ一字にかぞえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
6. 人が話したところは、「」のなかに入れましょう。「」は、それぞれ一字にかぞえてマスのなかに入れましょう。
7. 漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」をしつかり使いわけましょう。
8. 書き終わったら、何回も読みなおし、まちがいをなおして、たりないことばをおきな、むだなことばをけずりましょう。



1. 題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
2. 学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
3. 文章は三行めから一字さけて書きはじめましょう。
4. 文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字さけて書きはじめ、一つの段落が終わったら行を変えましょう。

一 月 日 曜日

るのかなという気持ちがあった、少しあります。  
 いるのかわからないけど会えたらすごくうれ  
 しいです。日かにも大川の境のヨわりには日、  
 川や海もあってよく泳いでたりしていいよした。  
 遠足で日、お母さんが朝、早くから作ってく  
 れたお弁当を、シートをひいて友達や先生た  
 ちと一緒に食べたりにヨした。一つおかずを  
 交換して食べたりにヨした。その後には日  
 日と人どの生徒が楽しみにしているおやつタ  
 イムがある、てそのタイムの時間、みんなが、

中学校

イユーイってなっていてヨした。もうみんな友  
 達とおやつを交換していいヨした。たに先生  
 にもあげたりしてヨした。先生曰すごく笑顔  
 でうれしそうでした。こういう楽しい行事が  
 たくさんあってその中でも大川の境遠足日テ  
 ニシヨンがすごく上がる行事の一つでした。  
 中学生になってからぜんぜん行かなくなっ  
 てしまっただんですけど、日人とのあの時行っ  
 た大川の境のこと忘れられなくらい覚えて  
 いす。今もまだ夏です。さういう作文を

(不許複製)

5. 読みやすいように、と。とをしつかりつけましょう。と。とは、それぞれ一字にかぞえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
6. 人が話したところは、「」のなかに入れましょう。「」は、それぞれ一字にかぞえてマスのなかに入れましょう。
7. 漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」をしつかり使いわけましょう。
8. 書きおわったら、何回も読みなおし、まちがいをなおして、たらないことをおきない、むだなことをけずりましょう。



1. 題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
2. 学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
3. 文章は三行めから一字さけて書きはじめましょう。
4. 文章の構想をしっかり立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字さけて書きはじめ、一つの段落が終わったら行を変えましょう。

\_\_\_\_月 \_\_\_\_日 \_\_\_\_曜日

書いていると、太川の滝の水しぶきと風をす  
 びくあびたくな、てきよした。今年日行けて  
 ないのでもごく行くたいです。すごくいい所  
 だからいろんな人たちに一度きてほしいと思  
 いました。ぜひ、たいに行ってほしいです。

中学校

(不許複製)

5. 読みやすいように、と。とをしつかりつけましょう。と。とは、それぞれ一字にかぞえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
6. 人が話したところは、「」のなかに入れましょう。「」は、それぞれ一字にかぞえてマスのなかに入れましょう。
7. 漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」とを、しっかり使いわけましょう。
8. 書きおわったら、何回も読みなおし、まちがいをなおして、たりないことばをおきない、むだなことばをけずりましょう。

